

たけみ敬三

健康長寿社会の実現のために、党・派閥を超えたノーサイドの精神で貢献します。

武見敬三 / たけみけいぞう
1951年（昭和26年）生まれ
自民党所属 参議院議員（現職・5選）

◆出身・家族

東京都生まれ、東京都育ち。東京都在住。
家族は妻、娘、2人の息子と犬2匹。

◆略歴

慶應義塾大学大学院政治学専攻修士課程修了。

東海大学教授や、テレビ朝日の「モーニングショー」のメインキャスター、ハーバード大学での研究を経て、参議院議員に。

保健医療から海洋、国際援助まで幅広い知見で、党・派閥を超えて各立法に貢献。
参議院議員5選目となる。

小学校よりラグビーを始め、高校時代には花園、慶應義塾大学在学時に全国3位のメンバーとなり、2019年ラグビーW杯の日本開催への貢献。

2020年に入り、新型コロナウイルス感染拡大に伴い浮き彫りとなった課題に対し、感染症対策ガバナンス小委員会を立ち上げ、委員長として感染症有事を、国家安全保障の一部としてとらえるべきと提言。さらに、テレビ・ラジオなどに幅広く出演し、政府与党の対応についての説明責任を果たす。

◆大臣経験・所属委員会

元職：厚生労働副大臣
外務政務次官
参議院外交防衛委員長
参議院 国と統治機構に関する調査会長など

◆党の役職

現職：参議院自民党議員副会長
新型コロナウイルス感染症対策本部本部長代理
感染症対策ガバナンス小委員会委員長
国際保健戦略特別委員会委員長
海洋総合戦略小委員会委員長

元職：参議院自民党政策審議会長
総務会長代理など

- 2020 参議院自民党議員副会長
- 2019 参議院東京選挙区5期目当選
世界保健機関（WHO）親善大使（～2022）
- 2017 参議院自民党政策審議会長
- 2014 慶應義塾大学医学部客員教授
- 2013 人口と開発に関するアジア国会議員フォーラム議長
ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟会長
参議院東京選挙区4期目再選
参議院 国の統治機構に関する調査会会長
- 2012 福島県立医科大学客員教授／身延山大学客員教授
国連母子侯肆ハイレベル委員会委員／参議院3期目繰り上げ当選
- 2009 世界保健機関（WHO）／研究開発資金専門家作業部会メンバー
- 2008 日本国際交流センターシニアフェロー
長崎大学医学部客員教授
- 2007 日本医師会総合政策研究機構（日本総研）特別研究員
ハーバード大学公衆衛生大学院研究員
- 2006 参議院2期目再選
厚生労働副大臣（安倍内閣）
参議院外交防衛委員会委員長
- 2001 国連事務総長下ハイレベル委員会委員
- 1998 外務政務次官
- 1996 東海大学平和戦略国際研究所次長
- 1995 東海大学教授／参議院議員当選
- 1992 ハーバード大学 東アジア研究所客員研究員
- 1987 東海大学政治経済学部政治学科助教授
テレビ朝日「モーニングショー」メインキャスター
- 1983 テレビ番組「CNN デイ・ウォッチ」3年間アンカーマン
- 1980 東海大学政治経済学部政治学科助手
- 1976 慶應義塾大学大学院政治学専攻修士課程修了
- 1974 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
全国学生ラグビー選手権大会第3位
全国高校ラグビー大会第3位
ラグビー東京都6中学リーグ戦優勝
小学校5年生ラグビー部所属
- 1951 元日本医師会会長 武見太郎の三男として誕生